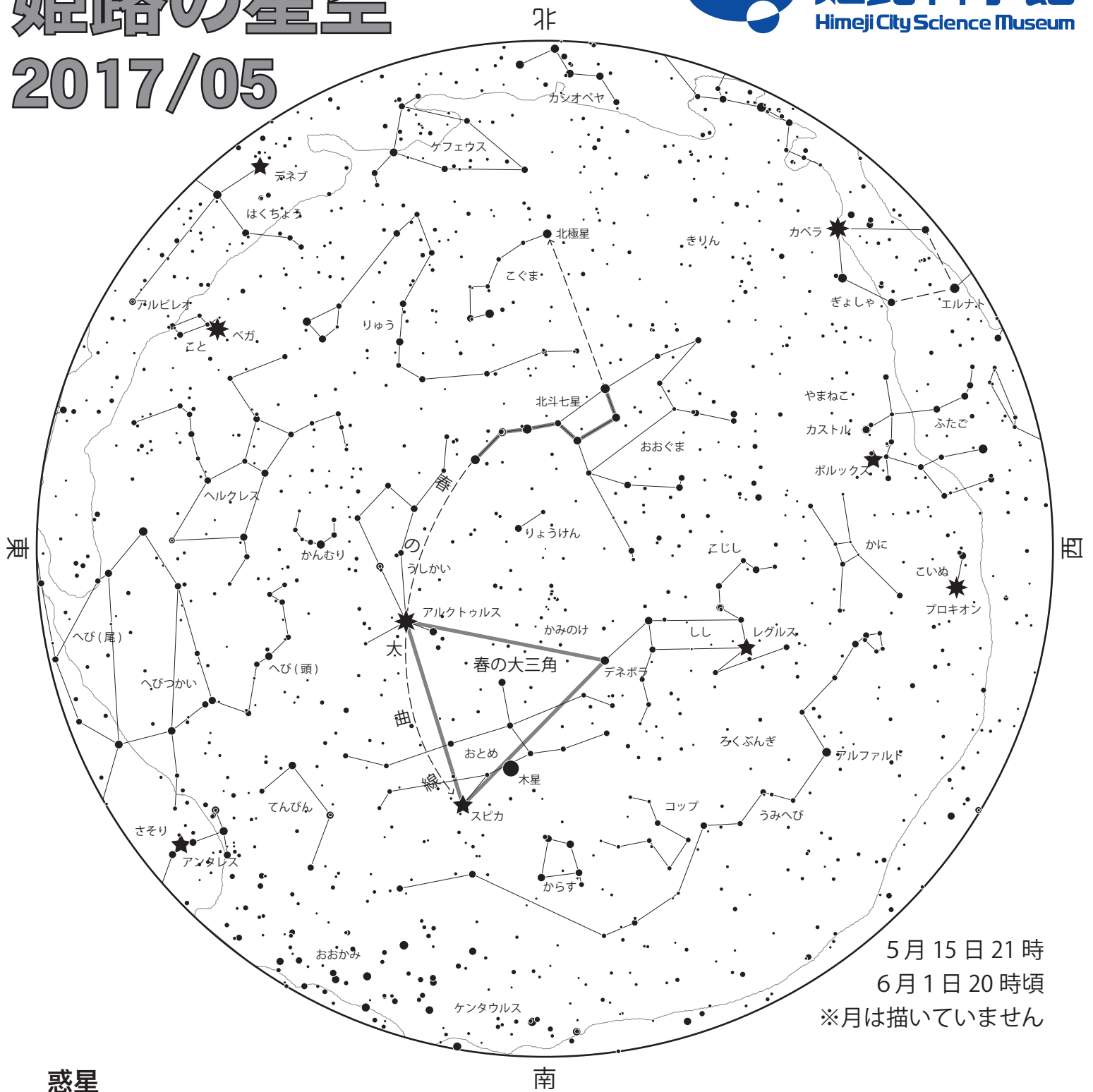


# 姫路の星空

## 2017/05



姫路科学館  
Himeji City Science Museum



5月15日 21時  
6月1日 20時頃  
※月は描いていません

### 惑星

木星が一番星として輝きます。木星は太陽系最大の惑星です。望遠鏡でのぞくと模様や衛星が見えるので、晴れた日に、星の子館の天文台などにでかけて観察してみましょう。

### 星座の星

空高く、春の星が見えています。南西に見えるしし座のレグルスは「小さな王様」と名づけられています。北の空高くには北斗七星があります。そのまわりがおおぐま座です。北斗七星からは北の目印、北極星が探せます。北斗七星から春の大曲線をたどると、うしかい座のアルクトゥルス（熊の番人）、おとめ座のスピカ（とがったもの）が見つかり、これらに、しし座のデネボラ（尾）を結び、春の大三角ができます。

西の空には冬の名残の星が見えます。こいぬ座のプロキオン、ふたご座のカストルとポルックス、ぎよしゃ座のカペラが目につきます。

東の空には夏の星が見え始めています。南東にさそり座のアンタレス、北東にはこと座のベガとはくちょう座のデネブが見えます。梅雨が間近ですが、晴れた夜空は星空をお見逃しなく。